

福知山市議会「議会運営委員会・議会改革検討会議」
行政視察研修報告書

1 視察日程 令和元年 8月19日(月)～20日(火)

2 視察先及び調査項目

(1) 石川県加賀市

「議会運営全般、議会改革の取り組みについて」

(2) 愛知県知立市

「議会運営全般、議会改革の取り組みについて」

3 参加委員

議会運営委員会 委員長 塩見卯太郎 副委員長 藤本喜章

議会改革検討会議 委員長 田中法男 副委員長 大槻泰徳

委員 足立治之、吉見茂久、大谷洋介

中村初代、桐村一彦、荒川浩司

副議長 高橋正樹

(11名)

4 視察経費 総額480,370円(1人あたり43,670円)

5 調査報告

別紙のとおり

視 察 日	令和元年 8 月 1 9 日 (月)
視 察 先	石川県加賀市 人口 6 6, 8 6 9 人 (平成 3 1 年 4 月 1 日現在) 市面積 3 0 5. 8 7 k m ² 議員定数 1 8 人
調査項目 施策・取組等	<ul style="list-style-type: none"> ・議会運営全般について ・議会改革の取り組みについて (議会基本条例の検証など)
視察理由 事前研究等の概要とそれに基づく調査項目・視察先の選定理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・議会改革度調査 2 0 1 8 (早稲田大学マニフェスト研究所) ランキング 5 位であり、常時上位に位置付けられている。 ・開かれた議会、市民が参加する議会、政策提案する議会、監視する議会、審議する議会など、市民から信頼される議会を目指した取り組みが実践されている。
調査概要 調査項目の施策・取組等の実施状況等	<ul style="list-style-type: none"> ●議会運営全般について <ul style="list-style-type: none"> ①会議録の速報版 ②文書質問の取組み ③一般質問の開始時間を 9 時 3 0 分に繰り上げた効果 ④議場開放の取組み など ●議会改革全般について <ul style="list-style-type: none"> ①議会基本条例の検証 ②政策条例制定・政策提言実施後の追跡・進捗管理 ③議会報告会での意見の政策提言 ④議員定数削減を進めた理由目的 ⑤女性議会・高校生議会の内容・効果・課題 ⑥議会モニター員制度の内容と現状 など
考察・効果	<ul style="list-style-type: none"> ●議会運営・議会改革全般 <ul style="list-style-type: none"> ・情報公開の推進 本会議録暫定版の迅速な公開や、議会内部の申合せ事項などがホームページにて公開されている。開かれた議会を目指す中では、議会の内部的な事項であっても詳細に公表していくことを検討する必要がある。 ・PPCDA サイクルの導入 事業の進行管理、活動の振り返り、取組みの評価、次の目標設定について、手順・経過 (PROCESS) にも着目した P P C D A サイクルを導入して運用管理されている。サイクルの対象とする行為も明確にされており、議会活動を明確に把握できる。 ・長期欠席議員の報酬の取り扱い 議員報酬等の特例に関する条例を施行され、長期欠席議員がある場合に、その報酬を減額することを制度化されている。福知山市議会ではそのような事態を想定してこなかったが、制度化する市町村議会も増えており、検討しておく必要性はある。 ・政策条例制定の取り組み 平成 2 7 年以降、各委員会主動で条例制定に向けた取り組みを推進され、4 件の条例 (乾杯条例、いじめから子どもを守る条例、災害対策基本条例、犯罪の無い安全安心条例) が制定されている。条例制定には、相当の調査研究と、法制面での技量が必要である。

<ul style="list-style-type: none">● 政策提言への反映● 本市での施策実現に向けた比較研究（効果及び課題）	<ul style="list-style-type: none">● 市民参加型の企画が多彩であり、小中高生を対象とした子ども議会の開催や、高校生との意見交換会の継続実施、小中学生の議会傍聴など、特に子どもを通じて議会への認識を高める取組みが実践されていた。福知山市議会では、福知山公立大学とのネットワークをさらに強化しないといけない。● 議会報告会で出された市民の意見の中から、積極的に政策提案や条例制定につながられていることは、大きく評価できるし見習うべきである。● 議会活動の改善手法において、手順・経過にも着目したPPCDAサイクル（PCDAサイクルにプロセスのPを加えた）を導入し、これを適用する議会活動の内容も明確にされているのは参考になる。● 本会議場で規定の時間内に実施できなかった一般質問について、文書質問で回答を求める仕組みは、参考になり考察する必要がある。● 近隣議会との議員連盟設立は考える意義がある。● 議会だよりを見やすくするために、議会モニターを募集され改善されてきたことが先駆的で、福知山市議会も導入すべきである。
---	---

視 察 日	令和元年8月20日（火）
視 察 先	愛知県知立市 人口 72,459人（平成31年1月1日現在） 市面積 16.31km ² 議員定数 20人
調査項目 施策・取組等	<ul style="list-style-type: none"> ・議会運営全般について ・議会改革の取り組みについて（議会基本条例の検証など）
視察理由 事前研究等の 概要とそれ に基づく調査 項目・視察先 の選定理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・議会改革度調査2018（早稲田大学マニフェスト研究所）ランキング全国27位であり、住民参加が福知山市は27位だが、知立市は8位と高位にあり、議会の在り方として情報共有、住民参加、機能強化など議会改革で進んでいる議会として選定した。
調査概要 調査項目の施 策・取組等の 実施状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告会で出された意見を議会活性化委員会で集約し、内容によっては各委員会に振り分け、調査して回答を返すようにしている。 ・議会市民モニター制度を創設（議会だよりで公募） ・議員と市民の合同研修会の取り組み ・議会基本条例を制定し、①議員が行動する議会 ②市民に開かれた議会 ③議員が議論する議会を掲げ、いじめから子どもを守る条例など6本の条例を制定している。 ・本会議場での電子表決システムの導入
考察・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・議会基本条例において議会と議員の行動指針を明確にし、議会基本条例の改正も行っている。
<ul style="list-style-type: none"> ・政策提言への反映 ・本市での施策実現に向けた比較研究（効果及び課題） 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由討議の実施が課題とされ、議論を尽くす努力が必要として、「政策検討会＝プロジェクトチーム」（全会派で構成）を立ち上げ、政策提言に繋げる努力をされている。福知山市議会で実践していきたい。 ・大規模災害に即応するため今年5月に知立市議会BCPを策定している。

